

飯野まち協だより

令和6年8月号 第100号

編集/発行 令和6年8月5日
(お問合せ先)
飯野まちづくり協議会事務局 TEL/FAX 0984-33-0030

回 覧



『みんなが主役、きばっど、安心安全なまち飯野』

過去の資料等を確認すると、今月号がまち協だより第100号になります。

平成25年の7月に、当時のコミュニティマネージャーの田中俊廣氏が『飯野地区コミュニティ通信』第1号を発行し、平成28年4月26日「飯野まちづくり協議会」が設立された翌月の5月6日に『飯野まちづくりだより』第1号が発行されました。

これまで飯野地区の行事や、まちづくり協議会の各種事業等を地域の皆様にお知らせしてきた『たより』が第100号を迎える事が出来ました事は、地域の皆様のご理解とご協力があったの事と思います。これからも、地域の皆様への情報発信と活力になるような『飯野まち協だより』作りに努力いたします。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

飯野地区コミュニティ通信



皆さんこんにちは！

平成25年7月5日 飯野地区コミュニティセンター 第1号
発行：コミュニティマネージャー 田中俊廣

飯野地区コミュニティセンター(旧飯野地区公民館)：コミュニティマネージャーの田中俊廣です。平素はコミュニティセンターの活動に何かとご協力賜り有難うございます。コミュニティマネージャーを拝命して3ヶ月が過ぎました。この間不慣れなこともあり、ご迷惑をおかけしたことも多々ありましたが、各自治会長さんをはじめ皆様方に、あたたく接して頂いたことに感謝しております。この度「飯野地区コミュニティ通信」を発行することになりました。今後も飯野地区のために尽力して参りますので、よろしくお願い致します。またコミュニティセンターにもお気軽にお立ち寄り下さい。

発刊にあたり、東部自治会長：宮久保辰二会長にお言葉をお願い致しましたので掲載いたします。



田園地帯のえびのの田んぼも、ほぼ植付けも終わり、農家の皆さんも一段落されたことご推察申し上げます。

さて、本年4月から区長会から自治会制度に変わり、初代の東部自治会会長に就任しました杉水流自治会長の宮久保辰二でございます。どうぞよろしくお願い致します。

初めとなる東部自治会総会を5月17日開催、皆さんのご協力のおかげで、無事終了することができました。今後は東部自治会の心機一転した考え方で責任分野を全うして微力を尽くして頑張りますのでご支援よろしくお願い致します。

この度、飯野地区コミュニティセンター、田中さんが「飯野地区コミュニティ通信」第1号を発刊されることになりました。我々東部自治会にとりましては今後の情報源に活用できることを期待するものであります。

「飯野地区コミュニティセンター通信」を東部自治会の情報の源として活用していくためには各自治会からの情報などを寄稿して頂くなど、皆さんのご支援が必要です。どうぞよろしくお願い致します。

「第1回えびの市東部自治会長会総会開催」

5月17日(金)第1回東部地区自治会長会の総会が「やぐら」で開催されました。東部自治会：宮久保会長(杉水流)の挨拶後、町自治会：山本会長の司会進行により、平成25年

これ以前にも機関紙があったかもしれませんが、事務室に残っていませんでした。

コミュニティセンターは自治会活動をアシストします。

回 覧

飯野まちづくりだより

第1号 平成28年5月6日
発行：飯野まちづくり協議会
お問合せ
飯野地区コミュニティセンター
電話 33-0030

「飯野まちづくり協議会」設立総会開催

飯野東部地区では複数の自治会及び各種団体が連携し、地域の活性化や地域の身近な問題解決を目的に、地域住民が主体となって取り組む新たな組織「飯野まちづくり協議会」の設立総会を開催し、飯野まちづくり協議会規約・専門部会の設置及び規程・飯野地区地域振興計画・平成28年度事業計画・収支予算が承認されました。また会長をはじめとする協議会役員を選任が行われました。



飯野地区のテーマ

飯野地区の活動テーマも採択されました。

みんなが主役「きばっど」安心安全なまち飯野

飯野まちづくり協議会は各自治会と13の各種団体で構成され、4つの専門部会を設置し、地域の活性化や地域の課題解決に取り組んでいきます。専門部会の構成は地域交流部会(各自治会、おこびらつづき保存会、鳥渡を復元する会)、健康福祉部会(高齢者クラブ、民生委員児童委員、J.Aたびの市女性部、スガーツ推進員)飯野っ子部会(子ども会育成連絡協議会、小中学校PTA、中学校PTA、飯野高校PTA、東上芸術保存団、地域婦人連絡協議会)安全部会(消防団第1分団(飯野)、飯野駅前交通安全連絡協議会、J.A市駐在所連絡協議会)となっています。



「みんなが主役 “きばっど” 安心安全なまち飯野」

一部のたより等はコミュニティセンターで保管してあります。見たい方は是非コミュニティセンターへ足を運んでください。お待ちしております。懐かしい方が載っているかも。

第2回各部会開催



7月1日（月）及び8日（月）に飯野まちづくり協議会の各部会を開催しました。

各部会の今年度事業進捗状況の報告と今後の事業を協議しました。

福祉文化部会（7月1日開催）

小学生への輪太鼓踊り指導については、再度小学校側と協議して決定する。

7月31日の福祉推進会議への参加と9月28日の健康教室への参加を決定する。



飯野っ子部会（7月1日開催）

飯野高校地域みらい留学生との交流会の準備事項や各人の担当を決定

計画した7月13日は、高校生の行事等で交流会が実施できない事となり、延期して9月以降に実施する予定である。

子ども食堂は、飯野高校の生徒とボランティアの方々で料理を実施し、準備等に他の部会員の支援をいただくことに決定した。



地域事業部会（7月8日開催）

部会で計画している講演会については、「各部会ごとではなく飯野まちづくり協議会全体で参加できる講演会にしてはどうか。また、会員だけでなく住民も参加できるかたちが望ましい。」との意見が出ました。

今後三役で調整して、えびの市が実施する講演会等に参加する方向で決まりました。



踊り練習

駅前自治会

駅前自治会（上野雅博会長）では、8月の祇園祭に向けて踊りの練習を開始しました。

毎週火曜日の19時から自治公民館で練習に汗を流しています。

祭りで立派な踊りを披露できるように、参加者は一生懸命です。



手芸

高野自治会

高野自治会（吹上和也会長）は、7月15日（月）に久保脇かずみさんを講師に迎え、手芸（花輪づくり）を実施しました。

参加者は、それぞれの感性で思い思いの作品を作っていました。個性の出た作品が出来上がりました。



第2回収穫祭(仮称)実行委員会

第2回収穫祭(仮称)実行委員会を7月18日(木)に開催しました。

今回の会議では、日程の再調整と名称について及び広報の要領について協議しました。

開催日は11月9日(土)に実施し、名称は「いいのんほぜまつい」に決定しました。

広報の要領は、まち協だよりに掲載し、学校・商店等にチラシを配布掲示することに決まりました。



飯野まち協主催 収穫祭開催決定

飯野まちづくり協議会では、『収穫に感謝し、地域住民に感謝するとともに交流を図る』をテーマに「いいのん ほぜまつい」を開催いたします。

開催日：令和6年11月9日 土曜日

時間：10時から15時

場所：飯野地区コミュニティセンター内及び
駐車場一帯

小雨決行、荒天中止

●キッチンカー、物販、農産物販売等催し物多数

●先着300名に豚汁とおにぎりの振る舞いもあります。(無料です。)

●野菜を販売したい方、色々な小物等を販売したい方は、飯野まちづくり協議会事務局までお問い合わせください。

なお、様々な条件等もありますので、併せてご確認ください。

◎問い合わせ先：飯野まちづくり協議会事務局 TEL 33-0030



支え合い事業

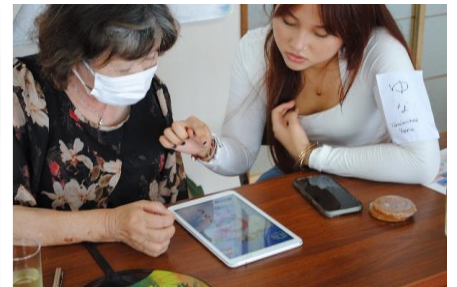
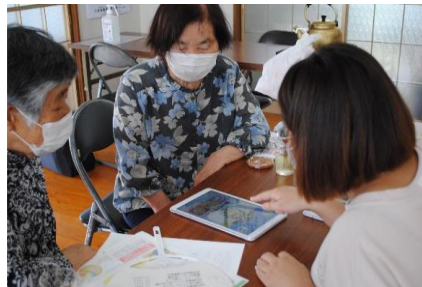
南原田自治会

南原田自治会（野村守会長）では、7月9日（火）に自治公民館で支え合い事業を行いました。

基地防災対策課の麦田氏の講話があり、台湾花蓮地帯の地震の対応状況や、今後の防災への備えなどの話を興味深く聞いていました。

当日は、台湾の中華医事科技大学の学生3名と前民生委員児童委員の斎藤さんのお孫さん（米国在住）も参加しました。

タブレットを使った脳年齢を知るゲームでは、高齢者に対して、ゲームのやり方を説明しながらゲームを楽しみました。



視察研修

麓自治会（松永康二会長）は、7月10日（水）に南九州方面への視察研修を行いました。

知覧特攻平和会館を訪れ、命の大切さと平和の重要性を認識しました。

昼食後は、垂水方面へ移動し、道の駅で買い物を楽しみ帰路につきました。

移動間のバスの中で、熱中症に注意する事、新札が発行されて詐欺に注意する事、災害が起きた時に近所の方が手助けしてくれるようにお土産を持って行って仲良くする事などを話しました。



坂元自治会（草木和憲会長）は、7月17日（水）に鹿児島方面への視察研修を行いました。

指宿市営唐船峡そうめん流しで昼食をとり、池田湖を車中から見学したのち、ENEOS喜入基地の見学をしました。

世界最大級の備蓄を有する基地を見学し見聞を広めました。



飯野中学校防災教育

7月18日（木）に飯野中学校において防災教育が実施されました。

防災の現状について、一人ひとりが正しい知識をもち、災害が発生した際に適切な方法で身を守る事ができる力を育成する。また、災害時には、自助と共助の考えが大切であることを学び、えびの市の特色ある教育に迫ることを目的としています。

当日は、飯野まち協から地主会長と橋口副会長も参加し、飯野中学校との連携を図りました。

なお、麓地区の下別府さんが川内川麓橋において、過去の災害と川内川の現状について説明しました。

宮崎市の『ソラカラ』（株式会社安藤商事）からドローンの派遣もあり、上空からの映像に生徒たちは釘づけでした。



豪雨で被災した地区を訪問
中学生が地域防災を考える



大雨シーズンの備え
えびの市の中学校で防災教育



大雨シーズンの備え
えびの市の中学校で防災教育



大雨シーズンの備え
えびの市の中学校で防災教育

飯野まち協今月の予定

子ども食堂 開催日：8月1日（木）

調理：8時30分から

食事：12時から

まちづくり講演会 開催日：8月10日（土）

第3回いいのんほぜまつい実行委員会 開催日：8月19日（月）

飯野地区自治会今月の事業

堀浦・上大河平・杉水流・坂元・芋畑・山内・中原田・高野自治会 **七夕道作り**

下大河平自治会 **そば種まき**

麓自治会 **親子レクリエーション**

駅前自治会 **祇園祭**

坂元自治会 **竹灯籠飾り**

	スマホ教室	臨時ショップ
対 象	どなたでも ★携帯キャリアを問わずOK★	
内 容	スマホの基本操作を学ぶ (例) 電話やメールの使い方、 SNS・インターネットの使い方、 カメラの使い方、アプリの ダウンロード方法、地図アプリ やその他アプリの使い方など	機種・契約変更、新規契約、乗 り換え、機器操作に伴う相談 など 臨時ショップでも使い方の相 談は可能
販売・契約行為	な し	あ り
参 加 費	無 料	無 料 新規購入など内容に よって料金発生
予約の有無	必 須	任 意
予 約 先	企画課情報係 (35-3714)	担当ショップ
問い合わせ先	企画課情報係 (35-3714)	
場 所	真幸地区コミュニティセンター	えびの駅
※ 開催場所をご確認ください。		スマートフォンの操作に伴う 相談を受け付けています。

臨時ショップ

携帯電話事業者	日 程	担当ショップ・連絡先	開設時間
ドコモの日	8月27日（火）	ドコモショップ	午前10時 から 午後4時 まで
	8月28日（水）	小林駅前店	
		0984-24-5252	
ソフトバンクの日	9月 3日（火）	ソフトバンク小林	
	9月 4日（水）	0984-25-0198	

※ 予約する際は、各担当ショップに電話でお申し込みください。

スマホ教室（定員10名程度） 予約が必要です。

期 日	時 間	場 所	講 師
8月27日（火）	11:00～12:00	真幸地区コミュニ ティセンター	a u
	13:30～14:30		